

各 位

A b a l a n c e 株 式 会 社
 代 表 取 締 役 社 長 吉 永 正 紀
 (コード番号：3856 東証マザーズ)
 問 合 せ 先： 管 理 部 長 中 西 広 祐
 電 話： 03-6864-4001 (代表)

平成 30 年 6 月期第 2 四半期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成 29 年 8 月 31 日に公表いたしました平成 30 年 6 月期第 2 四半期累計期間（平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）の業績予想と本日発表いたしました実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 6 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績値との差異について

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,985	269	232	139	26.90
今回実績値(B)	4,625	791	763	558	107.58
増減額(B-A)	1,640	522	531	419	
増減率(%)	55.0	194.1	228.9	301.4	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 6 月期第 2 四半期)	2,762	256	215	119	23.70

2. 差異の理由

当第 2 四半期累計期間につきましては、太陽光発電事業において、当第 2 四半期期間に計画した事業が好調に推移し、かつ、主に第 3 四半期期間に販売を計画した大型案件のクロージング・引渡し等が前倒しになり、当第 2 四半期期間にその案件の売上を計上したことに伴い、売上高が当初予想を大幅に上回り、この売上高の増加により、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれもが当初予想を上回る結果となりました。

また、本日公表しました「特別利益の計上に関するお知らせ」のとおり、特別利益を計上したことに伴い、親会社株主に帰属する四半期純利益において当初予想を上回る一因となりました。

なお、通期業績予想につきましては、平成 29 年 8 月 31 日に公表いたしました業績予想を変更しておりませんが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

以上